

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 8月 2日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	換気空調系タービン建屋オペフロ排気処理装置(A)フィルター差圧指示計において、差圧指示値の精度外(指示精度±0.009kPaに対し、最大-0.015kPa)が認められたため、当該計器を点検・修理。 なお、現在の差圧指示値はフィルターの交換目安内(0.225kPa)であることから、タービン建屋オペフロ排気処理装置(A)の運転に影響はない。	GⅢ	7月28日
2	2号機	換気空調系コントロール建屋中央御制御室非常用中性能フィルター差圧指示計において、オーバースケール(指示値の目盛板上限値超え)が認められたため、当該指示計を点検・修理。 なお、フィルター交換目安の差圧(0.26kPa)は当該計器の精度内で計測できることを確認できていることから、中性能フィルターの交換に影響はない。	GⅢ	7月29日
3	その他	不適合四半期報の確認時において、不適合報告書ホームページ掲載(5月24日審議)の記載誤り(グレード欄に「GⅢ」と記載すべきところ「GⅡ」と記載)が認められたため、当該箇所を修正。 なお、記載誤りを発見した7月20日に不適合グレード誤りの訂正メールを自治体へ発信及び修正した不適合報告書をホームページに掲載。	GⅢ	7月26日